

課題解決に向けた行動計画

虎の門病院

2022年度
第2回地域緩和ケア連携調整員研修（ベーシックコース）

【チームメンバー】

参加施設・所属	氏名（職種）
虎の門病院	櫻井 宏樹（医師）
	貝塚 智子（看護師）
	横島 綾（看護師）
	石田 薫子（MSW）
	川村 奈瑠実（MSW）

① 選定した地域の課題

- 患者さんの退院後の状況を把握できていない
- 訪問診療・訪問看護・ケアマネジャーが退院後、何に困っているのかが把握できていない
- 地域の社会資源の情報のリスト化ができていない

② どんな地域を目指すのか

- 患者・家族の意向にそった支援をするために課題や問題を気軽に共有し相談できる地域

③ 目指す地域を実現するために取り組むべきこと

- 退院後のフィードバックカンファレンスを行う
- 連携機関に挨拶に行く
- 中核機関と連携をとる

④ 具体的な行動計画と ⑤ 目標達成時期

- 退院前カンファレンスをおこなったケースで、退院後1-2週間以内にカンファレンスをおこなう（医療者間）
- よく連携をとっている訪問診療、訪問看護ステーションを抽出する。
実際に訪問して地域の課題を共有する。
- 港区立がん在宅緩和ケア支援センター「ういケアみなと」を訪問し、収集した情報を支援に活かせるようにしていく。
- 目標達成時期
2023年度内（半年を目途に中間評価を行う）